

科目コード	N232
授業科目名	母性看護学方法論
授業科目名（英文）	Methodology of Maternity Care Nursing
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-1
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	教務部長
授業の概要	母性看護学方法論は、母性看護学の一連の科目の中心となる科目である。講義を通して周産期にある対象の健康な過程を理解し、看護を実践する上で必要な基礎的知識を修得する。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 周産期にある母子の健康な過程を説明できる。 2. 周産期にある母子をアセスメントする上で必要な情報を説明できる。 3. 周産期にある母子と家族への看護について説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	筆記試験（100%）のうち、60点以上を合格とする。
教科書	「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学各論 母性看護学②」第14版（医学書院）
参考書	「周産期ナースング」第2版（ヌーヴェルヒロカワ）
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.2	木	IV	妊娠期の看護(1)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p62～91) を読む				
				復習 講義内容の復習				
2	R7.10.9	木	IV	妊娠期の看護(2)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p92～132) を読む				
				復習 講義内容の復習				
3	R7.10.16	木	IV	妊娠期の看護(3)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p133～182) を読む				
				復習 講義内容の復習				
4	R7.10.23	木	IV	周産期のこころとからだ	講義	廣渡 大輔	2	
				予習 教科書 (p2～60) を読む		廣渡 理枝	2	
				復習 レポート作成				
5	R7.10.30	木	IV	分娩期の看護(1)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p184～226) を読む				
				復習 講義内容の復習				
6	R7.11.6	木	IV	分娩期の看護(2)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p227～260) を読む				
				復習 講義内容の復習				
7	R7.11.13	木	IV	新生児期の看護(1)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p262～281) を読む				
				復習 講義内容の復習				
8	R7.11.20	木	IV	新生児期の看護(2)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p281～305) を読む				
				復習 講義内容の復習				
9	R7.11.27	木	IV	新生児期の看護(3)	講義	教務部長		
				予習 教科書 (p305～320) を読む				
				復習 講義内容の復習				
10	R7.12.4	木	IV	産褥期の看護(1)	講義	井上ちはる		
				予習 教科書 (p322～334) を読む				
				復習 講義内容の復習				
11	R7.12.11	木	IV	産褥期の看護(2)	講義	井上ちはる		
				予習 教科書 (p334～345) を読む				
				復習 講義内容の復習				
12	R7.12.18	木	IV	産褥期の看護(3)	講義	井上ちはる		
				予習 教科書 (p345～366) を読む				
				復習 講義内容の復習				
13	R8.1.8	木	IV	産褥期の看護(4)	講義	井上ちはる		
				予習 教科書 (p367～378) を読む				
				復習 講義内容の復習				
14	R8.1.15	木	IV	母性の在宅・訪問看護	講義	村田千代子	2	
				予習 講義内容をふり返る				
				復習 レポート作成				
15	R8.1.22	木	IV	まとめ	講義	教務部長		
				予習 講義内容をふり返る				
				復習 配付資料を読む				